むらさき会だより

No.15

平成23年９月１日

山村学園むらさき会
URL http://www.yamamura.ac.jp/

校歌

一、富士の高嶺の白妙を
雲のあなたに仰ぎつゝ
学びの道を踏みわけて
やがて極めんいただきを
名は山村よ我等の学舎

二、清き流れの大利根や
行く手は遠く広くとも
教えの海に漕ぎ出でて
底の真珠を探りなん
名は山村よ我等の学舎

三、初雁おとのう武蔵野に
紫におう藤の花
理想を高くかざしつゝ
いざや進まん諸共に
名は山村よ我等の学舎

ご挨拶

山村学園むらさき会
会長　田中久子

むらさき会員の皆様、ご機嫌いかがですか。会員皆様の温かなご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

母校山村学園は、男女共学となりましたが、山村学園高等学校は、男子卒業生がはじめてです。そこで今年度より、両校そろって男女会員が入会することになりました。むらさき会の雰囲気も変わっていくのではないでしょうか。また、平成22年度より入会金を、学園のご協力と在校生のご理解で増額させていただきました。会員皆様の身近なむらさき会となるよう、まい進いたします。

さて、今年も６月19日、川越プリンスホテルにおいて、「むらさき会総会並びに懇親会」を開催いたしました。年に一度の集いに年齢差はありますが、久しぶりの再会に、個々の活動に感動したりと、華やいだ雰囲気となりました。改めて、歴史ある学園と再認識いたしました。

そして、お忙しい中ご出席いただきました、理事長先生、校長先生、事務長様、諸先生方、顧問の山村寛先生、学園の近況に会場から大きな拍手を送りました。

終わりの、参加者全員での校歌の合唱では「心が一つになった」こんな気持ちになりました。この気持ちを大切に、会員同士の親睦を深め、母校山村学園に限りない声援を送りつづけたいと、心新たにいたしました。

現在の山村学園について

山村学園　理事長
岡　實先生

平成23年度が始業して早や４ヶ月を経過しました。国際、学園両高校共日常活動をしておりますが、その内の幾つかを紹介します。

国際高校においては、前年度の３００人超より、ほぼ学則定員の２４０名弱の入学生を迎えました。戸宮グラウンドでの運動会は、前年度の砂埃の中と違い好条件の中、多くの保護者も参加し盛大に開催されました。施設面では学校のシンボルでもある体育館通路の改修、トイレ等の改修が現在行われております。

学園高校では、懸案であったグラウンドも野田の地に新設が進み、８月中旬に完成します。新グラウンドでの運動会や野球部、サッカー部、陸上部等の新たな活動が始まります。全国的に地震が多発しておりますが、体育館の補強工事も現在進行中であり、より安全な教育環境の提供が実現します。また夏休みを活用し国際交流研修会が男女12名の参加を得てニュージーランドで行われています。

最後に高校野球の夏の甲子園大会県予選において、国際、学園両校は惜しくも敗れましたが、その健闘に対し大きな賞賛が寄せられました。

祖母はるのの思い出

むらさき会相談役　山村　寛

祖母　はるの

創設者山村ぬみよが生徒の教育に専念できたのは、家事一切を引き受けた祖母はるのの力が大きかったと思います。

祖母の育った家は貧しかったので、小学校に行くことができなかった。そのため字を書くことも読むこともできませんでした。

家計簿を記入するために、祖母はひらがなを独学で学びました。今考えてみると祖父から教えてもらったのではないかと思います。また月末には、そろばんを使って支出金額の合計を記入している姿を見たこともあります。

家計簿の記入は、祖母が病床に臥す直前まで30年余り続きました。その鉛筆書きのノートを保存しておかなかったのは残念でなりません。

また、祖母は裁縫が好きで私たち孫のために、老眼鏡をかけて夏の浴衣、冬のチャンチャンコなどを縫ってくれたり、学校に着ていく洋服の綻びや、靴下の穴など上手に繕ってくれました。

戦争のため、衣類が不足していたときに、冬はく足袋を家族一人一人の足に合わせて古い着物から裁断し、床にあたる部分は何枚も布を重ねて縫って作ってくれた事は特に印象に残っています。

祖父が亡くなって３年後の昭和34年（１９５９）７月16日家族に見守れながら安らかな顔で82年の生涯に終わりを告げました。

第39回 むらさき会総会開催される

平成23年6月19日（日）AM11：30～ 川越プリンスホテルにて

卒業後半世紀をふりかえって

川越高等家政女学校　昭和31年度卒業生

小峰幸子

今年3年連続3回目の「むらさき会」総会に、クラス会気分で出席させて戴きました。ありがとうございました。思えば半世紀前の卒業生にとって時のうつり変わりは想像以上のものがあります。孫のような卒業生、男子卒業生と一緒でも、不思議と違和感がなく楽しい空間でした。

〝覆水盆に返らず〟当時まだまだ日本中が貧しい時代でした。進学できることの幸せを感じながら通学した川越は自分にとって都会でした。一生の友人も出来、家政科の心得を多少なりとも身につけたと自負し、卒業後就職し縁あって川越で仕事が出来た時は嬉しかったです。私は川越警察署の交通課で8年すごし、同級生が免許の更新のたび、自宅で採れた野菜をさし入れて下さいました。その後大宮署へ異動、そして最後の11年間を警察学校で勤務し、私が定年をむかえる年に、山村学園の卒業生の方が女性警察官として入校して来ました。今、立派な警察官として埼玉の治安を守っている事と思います。先輩として嬉しく思います。

山村学園高等学校　平成22年度卒業生

笛木裕輔

私の高校生活での思い出の一つは部活動です。私はソフトテニス部に所属していましたが、入学当時はソフトテニス部はありませんでした。友人数人で集まり、担任の先生に顧問をお願いし、同好会からスタートしました。2年生の時には部に昇格し、大会にも出られるようになりました。思うような結果を残すことはできませんでしたが、部を立ち上げ後輩につなぐことができたことが、何よりも私たちの誇りです。

もう一つの思い出は受験勉強です。私は英語が苦手でしたが、なんとか克服したいと思い、毎日先生にプリントをいただいて、泣くほどやったことを思い出します。今では、英語は好きな教科の一つになりました。

おかげさまで第1志望の大学に合格し、今は救急救命士になるための勉強を頑張りながら、サークルでテニスをしたりと充実した毎日を過ごしています。

本日むらさき会に参加し、先輩方のお話を伺ったり、久しぶりに同級生に会うことができて、楽しい時間を過ごしました。来年もこの会に参加できることを楽しみにしています。

お知らせ

第40回 総会は

平成24年6月上旬

午前11時30分より

平成23年度　山村学園むらさき会予算書

予算収入総額	7,245,753
予算支出総額	7,245,753
差引残高	0

収入の部　（単位 円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)	付　記
23年度卒業生入会金	5,800,000	5,930,000	△ 130,000	山村学園高等学校 371名×10,000 山村国際高等学校 209×10,000
繰越金	1,445,453	497,264	948,189	
雑収入	300	100	200	利息等
総合計	7,245,753	6,427,364	818,389	

支出の部

項　目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)	付　記
1.会議費	200,000	200,000	0	会議費等
2.総会費	1,000,000	1,000,000	0	総会通知・会食費
3.事業費	600,000	600,000	0	卒業記念品代・むらさき会だより
4.記念事業費	3,300,000	3,300,000	0	記念事業積立金
5.事務費	350,000	350,000	0	通信費・消耗品・事務手当・HP管理費等
6.派遣費	70,000	50,000	20,000	入学式・入会式・卒業式等
7.旅費	200,000	200,000	0	役員会交通費等
8.慶弔費	50,000	50,000	0	
9.交際費	50,000	50,000	0	諸行事手みやげ等
10.雑費	5,000	5,000	0	
11.予備費	1,420,753	622,364	798,389	
合計	7,245,753	6,427,364	818,389	

平成23年6月19日
山村学園 むらさき会
会長　田中久子

平成２２年度　山村学園むらさき会決算書

収入総額	6,376,749
支出総額	4,931,296
差引残額	1,445,453

収入の部　（単位 円）

項　目	予算額	決算額	増減(△)	付　記
22年度卒業生入会金	5,930,000	5,843,000	△ 87,000	山村学園高等学校　376名×10,000円 山村国際高等学校　208名×10,000円
繰越金	497,264	533,364	36,100	
雑収入	100	385	285	総会祝金・懇親会会費・積金利息等
総合計	6,427,364	6,376,749	△ 50,615	

支出の部

項　目	当初予算額	充当増減額	現計予算	決算額	増減(△)	付　記
1 会議費	200,000	0	200,000	14,815	185,185	役員会等
2 総会費	1,000,000	0	1,000,000	804,407	195,593	総会通知・会食費等
3 事業費	600,000	0	600,000	485,266	114,734	記念品代・むらさき会だより作成
4 記念事業費	300,000		300,000	300,000	0	記念事業積立金 （特別会計報告書は別紙1）
5 事務費	350,000	0	350,000	121,358	228,642	通信費・事務手当等
6 派遣費	50,000	0	50,000	50,000	0	入学式・入会式・卒業式等
7 旅費	200,000	0	200,000	109,200	90,800	役員会等交通費
8 慶弔費	50,000	0	50,000	21,350	28,650	小林豊子様ご尊父告別式
9 交際費	50,000	0	50,000	24,900	25,100	諸行事手土産
10 積立金	3,000,000		3,000,000	3,000,000	0	
11 雑費	5,000	0	5,000	0	5,000	
12 予備費	622,364	0	622,364	0	622,364	
合計	6,427,364	0	6,427,364	4,931,296	1,496,068	

平成22年度　決算書を提出します。
平成23年　6月19日
会長　田中久子

平成22年度の決算は諸帳簿を慎重に監査した結果決算書の通り適正に執行していることを認めます。
平成23年　4月27日
会計監査　平本住枝　　山田治江

※山村学園100周年等の準備積立金として、特別会計に計上しています。（現在高：6,215,817円）

会員だより

山村学園高等学校　平成22年度卒業生
伊藤　亜理沙

私の山村学園高等学校での高校生活は、授業とゼミに追われる日々でしたが、とても充実していたと思います。休み時間は友達と思いっきり笑ったり、文化祭や体育祭などの行事では、クラス一丸となって全力で取り組みました。今思えば、毎日の積み重ねがあったからこそ、今こうして楽しい大学生活を送ることができているのだと強く実感しています。

大学では、自分が勉強したいことを学ぶことができ、また自分とは違う考えを持つ仲間と出会えて、とても新鮮な日々を送っています。

今回むらさき会に出席して、なつかしい友達に再会でき、おいしいお料理をいただきながら楽しいひと時を過ごすことができました。また来年も出席させていただきたいと思います。

山村学園高等学校　平成22年度卒業生
小林　かをる

3月2日の卒業式以来、クラスの皆で集まる機会をなかなか持てずにいましたが、今回むらさき会に出席させていただき、たくさんのクラスの仲間に会うことができました。

高校3年間の楽しかった体育祭や文化祭、つらかった毎日の小テストなど、思い出話で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。卒業して、みんなが離れ離れになってしまったことは少し寂しく感じていましたが、それぞれが新しい場所でがんばっている話を聞き、これからもいい仲間でいたいと思いました。

最後に会場の皆さんと校歌を歌った時、ステージに上がったのは少し恥ずかしかったですが、もう歌うことはないと思っていた校歌を歌うことができて、いい思い出になりました。ありがとうございました。

山村国際高等学校　平成22年度卒業生
齋藤　遼

山村国際高校で過ごした3年間は一生ものの思い出になりました。

中でも、山村国際鳴子連に所属していた影響は大きく、あの経験があったから私はより多くの友人を持つことができ、さらに「よさこい」が大好きになりました。

山国で好きになったよさこいを、大学進学後も続けたいと思い、坂戸にある真舞會という団体で今もおどり続けています。

山国での3年間は、辛くもあり楽しくもありの充実した3年間でした。

田中京子先生、本当にありがとうございました。

岡理事長

山村寛相談役

牧校長（坂戸）

鈴木校長補佐（川越）

校歌斉唱

文化祭・学園祭のご案内

山村学園高等学校	山村国際高等学校	山村学園短期大学
ふじぞの祭	紫藤祭	山躑祭
9月17日(土)　10：00～	9月23日(金)　10：30～	11月12日(土)　10：00～
9月18日(日)　9：00～	9月24日(土)　9：30～	11月13日(日)　10：00～

山学は元気いっぱいです

山村学園高等学校
校長 牧野彰吾先生

平成23年3月、初の共学1期生を世に送り出しました。貴会むらさき会におかれましても、本校初めての男子卒業生の受け入れについてよろしくお願いします。現在、男子生徒数は310人、全校生に占める割合は29%です。学校の雰囲気も女子高時代に比べると相当に変化しました。

たとえば、この7月9日に行われた第93回全国高校野球選手権埼玉大会の開会式の直後に行われた開幕戦において本校は小川高校と対戦しました。開会式直後の1試合だけはテレビ放映されることもあって、本校からは300人を超える生徒が3塁側スタンドに集まり、バトン部や吹奏楽部のリードで繰り広げる応援の様子はテレビ中継の的となりました。選手は頑張りました。結果は1対2で残念ながらの惜敗でしたが、9回表まで1対1を守り抜いた見ごたえのある試合内容となりました。このテレビを観戦されていたむらさき会の会員のお一人が「自分の母校ではない感じ」とおっしゃったそうです。でもそんなことはありませんよ。皆様の残された古き良き伝統はしっかり受け継いで今の「山村学園高等学校」がここにあります。貴会には有形無形のご支援を賜り、たいへんありがとうございました。

他の部もみんな元気です。女子バスケット部、硬式テニス部を筆頭に、バトン部、ダンス部、いずれも全国優勝を狙うチームとして健在です。少林寺拳法部、ラクロス部、女子サッカー部が台頭しています。文化部ではオーディオビジュアル部が全国レベルとなりました。こうした部活動も会員の皆様の蒔いていかれた種が大きく育っていることにほかなりません。7月18日、女子サッカー日本代表チーム「なでしこジャパン」が世界の頂点を極めましたが、本校生徒の一人ひとりの努力と汗はそれに負けないものがあると信じています。

進路の近況をお知らせします。昨年度は数値目標として4年制大学進学率を80%と設定しました。また、主要大学の合格目標を、国公立大10人、早慶上智15人、MARCH50人、理大10人、成成武学・日東駒専80人、津田塾・東女・日女30人、医歯薬10人、看護系20人と設定し取り組んできました。結果は4年制大学進学率74%となりましたが、各大学の合格状況は下表に示す通りです。ほぼすべての目標を達成したと申し上げてよろしいのではないかと思っております。とりわけ男子の合格実績については内外から大きく注目されましたが、東工大1、秋田大2、高崎経済大1、早稲田3、慶応1、上智3、東京理科4、明治3、青山学院1、立教4、中央2、法政6など、本校としてもうれしい成果となりました。高く評価してよい内容となっています。これからも魅力ある学校づくりを念頭にまい進してまいる所存です。どうぞ皆様方の母校を引き続きご声援いただきますようお願い申し上げます。

○国公立大学

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
東京大学			1		
東京工業大学					1
お茶の水女子大学	1				
電気通信大学					
東京外国語大学					
東京学芸大学					
埼玉大学	1	5	1	1	2
宇都宮大学			2		
帯広畜産大学				1	
東京医科歯科大学				1	
鳥取大学				1	
新潟大学				1	
秋田大学					2
埼玉県立大学	1	3			2
高崎経済大学					3
合計	3	8	4	5	10

○主な私大・女子大

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
学習院大学	3		1	1	4
成蹊大学	4	5	2	3	4
武蔵大学	7	8	7	5	6
成城大学	4	2	5	1	1
津田塾大学		3		4	3
東京女子大学	9	8	3	2	7
日本女子大学	5	22	4	5	23
日本大学	10	7	11	12	24
東洋大学	36	32	26	20	33
駒澤大学	12	6	9	12	9
専修大学	4	4	5	6	2
大東文化大学	39	27	27	19	39
女子栄養大学	7	4	3	6	6
東京国際大学	16	12	9	5	23
その他	238	286	203	255	383
合計	394	426	315	356	567

○難関大学（早慶上智理科・MARCH）

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
早稲田大学	1	16	11	1	8
慶應義塾大学	1	1	3		2
上智大学	1	6		1	5
国際基督教大学		1			
東京理科大学	2	3			4
中央大学	3	8	3	4	7
法政大学	9	4	4	5	11
明治大学	4	5	1	4	8
立教大学	16	20	9	5	19
青山学院大学	2	4	1		2
立命館大学					1
同志社大学					1
関西大学					1
合計	39	68	32	20	69

○薬科・獣医・看護系大

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
慶應義塾大学			1		
自治医科大学		1			
日本大学			1		
星薬科大学				1	
明治薬科大学				4	
昭和薬科大学				1	
武蔵野大学	1	1		3	
北里大学				2	
東邦大学		1			1
麻布大学		2		2	
埼玉医科大学		3	9	6	2
城西大学		1	1		4
帝京大学	1		2		3
日本薬科大学				1	
国立看護大学校				1	
その他	2	4	3	10	10
合計	4	13	17	31	20

近況報告

山村国際高等学校
校長　牧　幸夫先生

この度の「東日本大震災」におかれまして、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

３月11日、幸いにも本校は定期考査終了後で、午前で授業は終了であったために、残っていた生徒数は百数十名でした。このためそれほど大きな混乱に至らずに済みました。電車の不通に伴い遠距離で帰宅する手段を失った１００名近い生徒を視聴覚室に集合させて、順次スクールバスでそれぞれの方面に分けて送り届けました。道路の渋滞も重なり帰宅した時刻が生徒によっては深夜になった者もいたようです。改めて突然の災害発生時の対応の難しさを感じました。この震災に伴う被災地の様子を見たり、被災者の話しを聞き、生徒も心に深く響くものがあったように感じています。人としての生き方在り方についての理解の深まりになってくれればと思っています。

さて、３月に２０６名の生徒が卒業し、その後に２３６名の新入生を迎えました。年度末の進路状況ならびに最近の部活動の成果その他を下記にまとめてみました。

平成20年度末の進学者から国公立大学の合格者が増えてきましたが、22年度末の合格者の中に一橋大学、九州大学という超難関な国立大学が登場してきました。数年前から取組んでいる進学実績の向上策が着実に実を結んできている証左かと思います。

部活動でもこの夏に顕著な実績がありました。放送部が「ＮＨＫ杯　全国高校放送コンテスト埼玉県大会」テレビドキュメント部門で最優秀賞を受賞し、全国大会出場を果たしました。７月27日の全国大会で準決勝が行われ入選しました。文化部の全国大会出場と入賞の快挙は他の文化部の生徒にも大変良い影響があるものと思い喜んでいます。

現在の男子生徒数の割合は51％になりましたが、この２ヵ年での男子生徒数の急増という変化にも、校内の雰囲気や対応は定着してきた感じがし、活性化した新たな本校のイメージが創られつつあると感じています。

1　進路状況（平成23年３月末）

（１）進路先（過去５年間：％）

進路先＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
大学	34.3	32.0	42.4	41.3	47.6
短大	21.5	27.0	22.9	19.7	16.8
専門学校等	29.8	28.7	26.3	26.3	24.5
就職・浪人・その他	14.4	12.3	8.0	13.2	10.6

（２）大学合格先（過去５年間：人数）

ア　国公立大学

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
会津大学				1	
茨城大学				1	
九州大学					1
釧路公立大学				1	1
熊本県立大学				1	
群馬大学			1	1	
高知女子大学				1	
埼玉大学	1		2		
埼玉県立大学					1
静岡県立大学				1	
電気通信大学			1		1
東京学芸大学				1	
東京農工大学				1	
富山県立大学			1		
一橋大学					1
前橋工科大学			1	2	
名桜大学					1
山口大学			1		
琉球大学				1	
防衛大学校			1		

イ　難関私立大学

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
青山学院大学			1	1	
学習院大学	1			1	
関西大学					4
慶應義塾大学				1	
津田塾大学		1	3		1
中央大学		2		2	
東京理科大学		1	2	1	2
法政大学		3	7	4	
明治大学		2	1		1
立教大学		1	1		1
早稲田大学	1		1		2

ウ　主な私立大学

大学名＼年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
神田外語大学				1	
北里大学				1	
國學院大学	1			2	
駒澤大学		2		1	6
埼玉医科大学	2		2	1	
芝浦工業大学			2	2	
女子栄養大学	1		2	1	
成蹊大学	1	1	1	1	1
成城大学				3	1
専修大学	1		1	1	
創価大学		1			1
東京女子大学		4			
東洋大学	9	3	8	9	8
獨協大学	2	1	1	1	
日本大学	7	3	5	5	
日本獣医生命科学大学	1			1	1
日本女子大学				1	1
文教大学	1			1	
武蔵大学	4			3	
明治薬科大学		1			

2　部活動状況（平成22年度）

バトントワリング部：14年連続全国大会出場「金賞」受賞
剣　道　部：男子団体　関東大会初出場
サッカー部：インターハイ予選　県ベスト16
U-18西部地区２部Ａ　優勝
ダ ン ス 部：高校生ダンスコンテスト　2010”夏　優勝
硬式野球部(創部２年目)：夏季全国大会埼玉県予選初出場
陸　上　部：高校新人地区大会　走り高跳び　12位
生　物　部：東京理科大主催「坊ちゃん科学賞」入選
イラスト部：読書感想画中央コンクール　優良賞
放　送　部：高校放送コンクール　朗読部門　入選
書　道　部：県硬筆中央展　特選賞、優良賞
書初め中央展　特選賞
吹 奏 楽 部：日本管楽合奏コンテスト予選審査　優秀賞
坂戸市少年の主張大会：最優秀賞、優秀賞
鳴子連(有志)：埼玉ＹＯＳＡＫＯＩフェスティバル　出場

3　資格取得状況（平成22年度：（　）内人数）

ア　実用英語技能検定
準１級(１)、２級(１)、準２級(４)、３級(11)
イ　日本漢字能力検定
２級(８)、準２級(20)、３級(８)
ウ　日本語ワープロ検定
１級(４)、準１級(２)、２級(12)、準２級(47)、３級(103)、４級(44)

山村学園短期大学の近況

山村学園短期大学
学長　藤巻公裕先生

山村学園短期大学は、本協会が定める短期大学評価基準を満たしていることから、平成23年3月24日付けで適格と認める。

右の文章は本学が受けた第三者評価の結果の通知文です。

本学は、短期大学として掲げている教育理念の実現及び教育目標の達成に向けて順調に進捗しており、評価基準を満たしていると判定されました。

この第三者評価を受けるために平成19年度～21年度の3年間を掛けて準備し、本学の総力を上げて努力致しました。ここに至るまでには学校法人山村学園理事長をはじめ理事・監事、評議員、法人本部長ほか、関係各位の多大なるご協力とご支援を賜りました。ここに記して心から感謝申し上げます。

保育学科入学者盛況

保育学科の入学定員は80名のところ平成23年度は97名入学いたしました。保育学科が創設されて以来最多の入学者数で喜ばしい限りですが、一方で演習授業を行うための教室が足りなくなり、急遽、学生会室・サークル棟を改装して演習室を作り、学生会室は素敵なログハウスを新設いたしました。

東日本大震災について

○未曽有の大震災から数ヶ月経ちましたが、被災された方々には一日も早く立ち直っていただくようお祈りするとともに、犠牲になられた方のご冥福を心からお祈りいたしております。教職員一同及び学生からの募集により、被災された方々に些かでもお役に立つよう、日本赤十字社を通してお見舞い金を差し上げました。

○本学においても数名の学生、ご家族の方が被災し、お見舞い金、経済的支援など、本学としてできるだけのことをいたしました。

○6月から学内の照明の半減、クーラー使用の制限など節電対策に取り組んでおりますが、現在のところ昨年同期の20％の節電を実現しております。

適格認定証

山村学園短期大学

貴短期大学は平成22年度
第三者評価の結果 適格と認定する

Japan Association for College Accreditation
JACA Accredited College
ACCREDITED 2010

平成23年3月24日
財団法人　短期大学基準協会
理事長　関口修

建学の精神

「質　実」
素直な気持ちを持ち、感謝の気持ちを持って働く人間を育成する。

「英　知」
高い知性と優れた創造力を発揮できる人間を育成する。

「愛　敬」
人を慈しみ、尊敬する心を持った人間を育成する。

教育目標

地域社会に貢献できる、心豊かで有為な人材の育成

編集後記

時は、地球上のさまざまな出来事にも変わることなく、刻み続けています。

東日本大震災で被災された多くの皆様に心からお見舞い申し上げます。

むらさき会会員の中にも被災された方がいらっしゃるのではないのでしょうか。

編集会議を重ね、多くの皆様のご協力により、「むらさき会だより第15号」が出来上りました。このむらさきだよりは創立者である、山村ぬみよ先生の誕生日に発行しています。また、山村学園のスタートの日でもあります。

この「むらさき会だより」が会員相互の発信元になれることを心から願っています。

むらさき会 平成23年度役員一覧

会長		田中　久子
副会長		伊藤　勲子
〃		野島　康子
〃		福島ミヤ子
相談役		山村　寛
顧問		岡　實
〃		牧野　彰吾
〃		牧　幸夫
事務局		小林　豊子
〃		澤　裕子

むらさき会連絡先

山村学園高等学校
☎049―225―3565
〒350-1113 川越市田町16―2

山村国際高等学校
☎049―281―0221
〒350-0214 坂戸市千代田1―2―23